特別企画—— 北海道の中の小さなスウェーデン

日本エリクソン株式会社
札幌事務所

ハンス・グンナー・グラフソーヌ

札幌市中央区宮の森2条丁目
宮の森ビル

6月の初めにデンマークのトーブンさんの御紹介で、同じマンションに住んでいるグラフソーヌ御夫妻をおとづれすることが出来ました。インテリアの中には、着物、お面や刀等が飾られており日本の伝統とスウェーデンが奇妙にあらわれていました。

生まれ
生まれは1962年1月5日ストックホルムから小室村に住んだUppsalaという大学の街、日本（以前は東京、名古屋）で4年目とのこと。

仕事
事は携帯電話のシステム関連のエンジニア。日本とスウェーデンのプロジェクトをまとめていく上での違いは、日本の設計では100%であるがスウェーデンは色んなプロセスを踏みながら、最後に100%にまとめていく。服部についてスウェーデンでは、ネクタイは彼らの国では、重役がしたりパーティの時にするもので、普段はジーンズやTシャツで行っており、日本とのギャップがある。

食べる
べものは天気の好基で食卓も座卓を好む日本びいきです。

住む
まいはスウェーデンに比べて全体的に安っぽく感じている。

インテリアは特に光る大切にし、けい光灯よりローソク（ろうがたれる）を最高の光として楽しんでいる。家具も合理的な組立式が多い。

スウィーデンでは子供達は子供室でチョコレートを食べさせないで土曜日だけ与える習慣がある。そして、宝物をさがすように、サタディチョコレートとして愛されている。又、夏は短いので、1ヶ月以上の休みをとって楽しんでいるとのこと。
約

東を守り品質の良いものをつくるためスカンジナビア諸国ではスウェーデン人がマニュファクトチャ、フィンランド人がクリエイティブデザイン、デンマーク人がセールス、そしてノルウェー人がデリバリーという昔からのことわざがあるとのことです。

言

葉についてフィンランドの語源は違いますが他のスカンジナビア諸国は似ています。1ヵ国でも話すことが出来ればマスターは早いとのこと。

<table>
<thead>
<tr>
<th>日本語</th>
<th>英語</th>
<th>スウェーデン語</th>
<th>デンマーク語</th>
<th>ノルウェー語</th>
<th>フィンランド語</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>ありがとう</td>
<td>Thank you</td>
<td>Tack</td>
<td>Tak</td>
<td>Takk</td>
<td>Kiitos</td>
</tr>
<tr>
<td>おはよう</td>
<td>Good morning</td>
<td>God morgen</td>
<td>God morgen</td>
<td>God morgen</td>
<td>Hyvää huomenta</td>
</tr>
<tr>
<td>はい、いいえ</td>
<td>Yes, No</td>
<td>Ja, Nej</td>
<td>Ja, Nej</td>
<td>Ja, Nej</td>
<td>Kyllä, Ei</td>
</tr>
<tr>
<td>おやすみ</td>
<td>Good night</td>
<td>God natt</td>
<td>God nat</td>
<td>God natt</td>
<td>Hyvää yöä</td>
</tr>
</tbody>
</table>

特

別企画を通じ、スカンジナビア諸国のかわやかなインテリアをお伝えするのが出来たと思います。皆様方の新たなインテリアのファイルに尚、会員皆様方からの特別企画への要望をお待ちしております。
風の中のインテリア
——人々、ガラス・スクリーン、ひととき、街の風景——
今は人々の集まりの場であるバス・ストップに焦点をあててみた。

MONTREAL
17-8世紀建造の修道院の前のバス・ストップは赤とダークグレーのフレーム。シャープなデザインは何故か伝統と融合しつつ住む人々のエネルギーを伝える。

PHILADELPHIA
ピーダー・グリーンのバス・ストップは濃い木立と広いスペースの中で確かな存在感を主張。スクリーンの内側で人々はくつろぐようにもみえる。

A WING IN NORTH WING
'97学生デザインコンペティションから最優秀賞の細矢恵子さんのプレゼンテーションパネル。北国のドラマを表現。
WHAT'S NEW?

1) サラリーマン時代にはあまり気を留めなかった健康への意識が、独立開業してからは身体を気遣いタバコを止め、睡眠も取り、動的で歩く事を心掛けています。このことは事業主としての社会的責任の自覚も含んでいませんし、7月には孫が5人になり、いつも健康で見守ってやりたという思いもあります。今年は帯広市の「住まいるインテリア講座」や支部主催の講演会準備で忙しく、身体に優しくする時間は不足していると実感しています。

2) 6月は新着工事が行われ、長女の製麺社に隣接して、その店の運営に携わってからは、その店で働く事が夢、仕事である。今では、様々なタイプのお客様に丁寧に対応するため、専門家や資料を教えていただいて、これからもその通りにいこうと闘いながら、女性に笑顔とやさしさをもって、店の雰囲気を醸し出しつつあります。今後もオープンが待ち遠しいです。

3) 昨年9月24日の帯広神社祭典に孫と一緒に（長女撮影）

4) 松塚清子さん

私も長年にわたる経験の豊富な先生に懇願して家具家の経営に興味が湧きます。地方で会員との交流の機会に恵まれない松塚様の御活躍の事に心から敬意を表します。

所 賢芳
会員No.89-13030
帯広市

松塚清子
会員No.89-13019
倉知安町

1) 平成九年度ののはじまりは波乱の幕あけであります。同じ地域で女として仕事に努めていた西尾の友をゲストに迎え、明太子発の私と彼女は有意義な会議（自分でも言葉がうまくいきません）をتصفしました。しかし消費税を上げ、3月印刷、6月印刷、6月までになるという時をつくることがありました。この苦境を仕事という環境で対応できるよう手を打つことに決めました。難題があればかんたんライフと悩み、病気を吹き飛ばすことができます。田舎のどこでも取扱っているお店で大丈夫です（大丈夫）と諦めるよりも早く解決してあげることが心に合っております。よくお客様のお話を聞くことを第一にいたしまして、毎日一日、一日の気持でも、それから健全な精神と肉体を固め、自分を反省しております。今後も皆様ご指導賜りますよう宜しくお願い致します。

2) （家具、インテリア全般、仏壇佛具、神宮、神具、季節商品）お茶亭、学習室（家具）が広いアイテムについて、選ばせて仕事をいたしております。札幌まで1時間半の所に位置してまして、完全に札幌商圏においておりますので、すばらしい個性をもたれたお店に寄っていただきたいです。価格だけで判断してお客様への商品の本意わいていただけるよう努力しています。

3) 主人と私の最初で最後のデュエット。

4) 建築計画　大橋良平　殿

私共の町内会は国道に面しておりますが、15年程前、流下街と国道仲町工事にともない、商店街の各店が再建し、その際大橋さんと御活躍していただきます。素晴らしい仕事をされた大橋さんの現在の御活躍をお願いいたします。

※連絡先は、北海道インテリアプランナー協会名簿をご覧下さい。
ビック・アップル

変わり行くマンハッタン ショップ情報

刺激に満ちた 人種のサラダボール ニューヨーク
世界中からあらゆる人種が集まり、あらゆる言葉が飛び交う
世界経済・文化・芸術の発信地
ニューヨーカーは、この街をビック・アップルと呼ぶ

24時間眠らない街 NY マンハッタンの中心 セントラルパークの西側
を縦に 高級ショッピング街（ブルガリ・シャネル・ティファニー等）が並ぶ
世界的ショウウインドウと呼ばれる フィフス・アベニューを歩く

一部のブルジョアを相手に、高級感を売り物にしていたこの通りに、“マンハッタンのアミューズメントモール化”を決定づけた ナイキタウン
ティファニーの横に建つ（1996年11月オープン）21世紀初頭の体育館をイメージしたファサード・内部・内部の大型スクリーンには、ナイキのCMビデオが、上映されている。

その向角には、ワーナープラザーズ・スタジオストア NYで一番地価の高いこの地に堂々と映画のアニメキャラクターがショウウインドウを飾りスーパーマンが持ち上げる外付けエレベーターが、人目をひく

エンパイアーホーストビルの方に向かうと、コカコーラストアー 1990年に入りエンタテイメントの走りとされるこの店は、まるでコカコーラ博物館
その隣には、昨年オープンしたディズニーストアー フィフス・アベニューオ的なディズニーチャアクターがテーマにデザインされているが、大人口にファンタジーで洗練されたムードである。
高級イメージは薄れているが、どの店もアミューズメントを取り入れても安っぽくならずに マテリアルも格調高く、しっかりとしたコンセプトを感じさせる造りはさすがNYである。
レストランもハリウッドスターを展示したプラネット・ハリウッド スーパーマルクがオーナーで話題のファッションカフェとエンタテイメントショップが次々と増えている。
好景気に支えられてか、どの店もとても活気づいている。

ちなみにこの日は、ゲイのパレードがあり フィフス・アベニューは全面通行止めであった。
ゲイも、しっかりと生き方を主張し市民権を得ている。

エキサイティングな都市 ビック・アップル

写真と文、河村 科枝子
ニューヨーク

・セントラルパークより高級マンション群をみる

・フィフスアベニューよりエンパイアステートビルをみる

・5万7000人収容のヤンキースタジアム

・シックな造りディズニーストアーは世界最大

・体育館をイメージしたナイキタウン
人と地球を考えて——エコマーク商品

【エコスティール・インテリアにおけるエコマーク商品について】

地球規模の環境問題については、21世紀に向けて人類が直面している最大の課題であり人々の関心もかつてなく高まってきています。

オゾン層の破壊や温暖化現象、水質汚染など地球環境の危機を伝える情報が日々もたらされ、地球は常に変わらず美しくその姿を人類に与え続けてくれるという幻想は薄れています。

今回このような現実を受け、このコーナーでは、資源を再利用した商品を取り上げてみます。限られた資源の有効利用や再利用に取り組んだ商品は今では数多く販売されています。これらの物件での選定に「役立てていただければ」と思います。

環境部材
瓦様式→透水性セラミックブロック
廃ガラス→テラジアガE

外装タイル
廃ガラス→オーシャン

内装材
ペットボトル→(ポリエチレン繊維)カーペット・カーテン
紙の再利用→(再生紙)壁紙・インテリアアクセサリー

以上が代表的なものとしてあげられます。
今後においてもこれからの環境や人的健康などに影響を及ぼさない商品の研究開発が多岐にわたり行われ、発表・販売されるものと期待されます。

資料提供／株式会社INAX（外装材他）、リリカラ㈱（カーペット・カーテン、壁紙）、㈱川崎織物（カーテン）
セミナー・レポート

第6回総会と交流会

当協会の第6回総会が5月28日に札幌市新琴似で開催され、委任状を含め85名の会員の参加で無事終了しました。
会長からこれまでの活動のほか支部間交流や支部間会議の開催に加えて、全国規模の法人化と全国連絡会での課題に対して前向きに取り組むとの様態がありました。
事業報告と総事業費約450万円の決算報告を承認、事業計画では、事業所の増設と研修会、常務支部の活発な計画が目をひき、約400万円の予算計画をあわせて承認されました。
次いで、今総会の最も重要な議題であるI.P協会全国組織化について会長、中井副会長から関係事項を含めた経過説明があり、更に検討を重ねて会員の意向を決まっていくこと、当協会の総意として中央に具申することを申し合わせました。
総会後の交流会では、関係団体からの招待を含め48名の和やかな会となりました。道の駅長氏一祥、商業施設技術協会の村田慶之様からお祝いとご挨拶のお言葉をいただき、建築士事務所協会の河田氏のご愛撫のご挨拶で閉幕。賛助会員、各委員長、支部長のほか、速記参加された会員の紹介や速記の発表などで懇親を深めました。
最後に、山本貢一郎副会長が業界の展望を話し、今後一層の発展を表明して招待状を約束しました。
（総会の詳細については、I.P通信第50号をご覧下さい）

トピックス

北海道職業能力開発協会主催
第18回全北海道技能競技大会

において、商業施設士でインテリアプランナーの吉本翼さんのが商品装飾展示部門で一位入賞し北海道知事賞を受賞致しました。
おめでとうございます。

Kawashima showroom

札幌ショップ

〒060-8888 北海道札幌市中央区北4条西1丁目

TEL 011-261-2221 FAX 011-261-2839

土・日曜日は商品展に「カワシマショールーム」のご利用・ご活用をお願い致します。
ショールームスタッフが常に「最新のインテリア」をご提案致します。

株式会社 川島織物
「ホテル・ライフフォート札幌」

札幌の中心、中島公園の一角に3月オープンの「ホテル・ライフフォート札幌」の見学会、約60名の方々の参加がありました。久しぶりに参加させていただきました。オープンのライフフォートとはどんな意味なのか疑問を持ちつつ出席し、Life(生活)とコンフォート(快適さ)をプラスした運営をわかりました。設計者、北海道建築設計者協会より、自然との調和をはかる去洗い感を引き立てる建物とのコンセプト説明を受け、客席を学させていただきました。

1階 寝ダニホールの美術館を思わせるインテリア、石が使われていますがそれでもやわらかく感じられる色使い。
2階 ライフフォートホール アーティスティックな天井、空を思わせる淡いブルーの間接照明、水の光と実をあしらった模様のフロアが心地良い空間でした。
3階 和室 自分の年齢からしてもっとする空間 ディテールもさり気でした。
4階 チャペル(サードリオン)・神殿 女性参加者の感動が伝わってきました。私だけだったでしょうか？
客室 オーナーからのカーテンでまとめ、階によって素材の違う家具が揃っている、やさしい感覚のインテリアでした。
17階 スクイーズルーム・ラウンジ 札幌市内・中島公園・豊平川を眺望下に見下ろし、遠くに富士山、青木らしいロケーションでした。夜空に浮かんでいるチキのイメージのことと今後のイラストがあれば夜の見学会等の企画はいかがですか？

とくにコンセプト通りののはっとする建物でした。企画された皆様ありがとうございました。

(著者 昭二)

リフレイン

色々な国があって、色々な人がいて、その数だけ色々なインテリアがあると思います。訪れたこのスタジオのお家は昔、映画の1シーンを倒している、インテリアを楽しんでおられました。
今回から、自由な広告コーナーを設けました。ご希望のメーカーの方は、直接情報委までご連絡ください。
色々な夏を、楽しんでください。

RAL & ECO etc.

新・インテリアズムを創造する

リリカラ

〒063 札幌市中央区12条2-2-20
Tel.(011)666-2125